

都道府県名	岡山県
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	吉永町立吉永小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	1	2	2	2	1	0	10	15
児童数	54	34	42	45	48	32	0	255	

研究の概要

1. 研究主題

子ども一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を充実させるために、個に応じた指導方法・指導体制を工夫改善し、「確かな学力」をつける。

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

第2学年・第6学年 国語（確かな学力の定着が特に望まれる教科であることと少人数加配の条件から。）
 第2学年 算数（系統性が強く子どもの理解度に差がつきやすい教科であることから子ども一人一人へのきめ細かな指導が望まれることと少人数加配の条件から。）
 第6学年 算数（個人差が広がっている実態の中で子ども一人一人へのきめ細かな指導を行うためと少人数加配の条件から。）
 第4学年 算数（子どもの理解度に差が出やすい教科・学年であるため単元を絞って。）
 第5学年 理科・音楽・体育・書写（より充実した教科指導を行うためと中学校への移行を考えて。）

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 「確かな学力をつける」ための個に応じた指導方法・指導体制の工夫改善</p> <p>仮 説 少人数指導・習熟度別指導・教科担任制などの指導方法・指導体制を工夫・改善することは、子ども一人一人に今まで以上にきめ細かな指導を行うことになり、子ども一人一人に「確かな学力」を培うことができる。</p> <p>研究内容・方法 ア 研究内容 個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫・改善 発展的な学習や補充的な学習など個に応じた指導のための教材の開発 指導につなげる評価方法についての研修と研究</p> <p>イ 方 法 少人数指導・習熟度別指導・教科担任制の実施 少人数指導（第2学年国語・算数；第6学年国語） 単元ごとに機械的または均質の少人数グループを作り，担任と加配教員で指導を行う。単元により，TTによる一斉指導や中途からの少人数指導も行う。 年間を通した習熟度別学習（第6学年算数） ・ 単元の導入時は一斉指導，その後は2つの習熟度別コースで指導。 ・ コースは教師のアドバイスのもとに子どもが選択。保護者</p>
--------	--

には事前に趣旨を説明。
 ・ 単元の前後にアンケートをとり、指導方法の工夫・改善に生かす。
学習内容に応じた習熟度別学習（第4学年算数）
 コースは2クラスを習熟度別3コースに分ける。コース選択については第6学年と同じ。
教科担任制（第5学年）
 理科（専科教員）・体育（5B担任）・音楽・書写（5A担任）
 少人数指導・習熟度別指導についての全体研修
 評価についての全体研修
 授業公開による授業研究

平成16年度

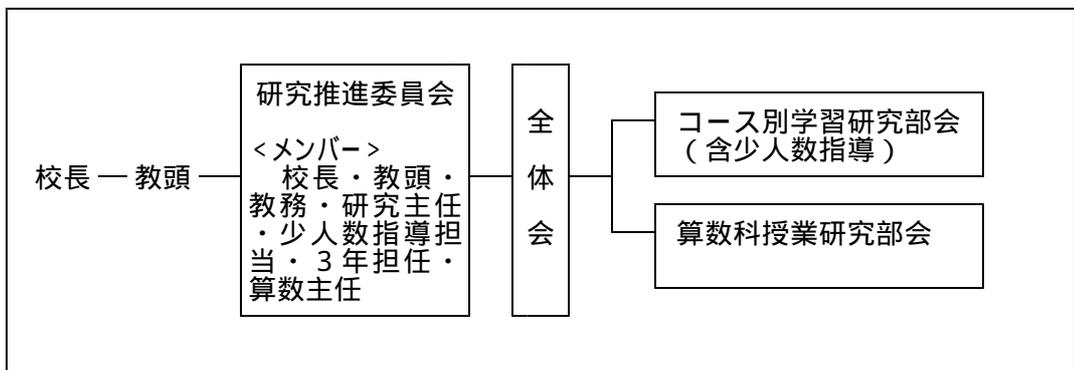
テーマ
 「算数大好き おもしろい」
 ～学ぶ意欲と確かな学力をつける指導方法・指導体制の工夫改善～
 - 仮題 -

研究の見通し
 少人数指導・コース別学習・教科担任制などの指導方法・指導体制を工夫・改善することは、子ども一人一人に今まで以上にきめ細かな指導を行うことになり、「学ぶ意欲」と「確かな学力」を培うことができる。

研究の内容・方法
 ア 研究内容
 学ぶ意欲や確かな学力をつける算数科の指導方法・指導体制の工夫・改善
 発展的な学習や補充的な学習、課題別学習など個に応じた指導のための教材の開発
 学ぶ意欲や確かな学力をつける教科担任制

イ 方法
 少人数指導・コース別指導・教科担任制の実施
少人数指導（第1学年算数）
 均質の少人数グループを担任と加配教員で指導する。
学習内容に応じた習熟度別学習（第3学年算数）
 均質の少人数グループ指導を基本とするが、単元により2グループに分かれての習熟度別指導。場合によっては、学習スタイル別や課題別指導を行う。
学習内容に応じたコース別学習（他学年算数；必要に応じて）
 単元により3グループに分かれてのコース別指導。習熟度別、学習スタイル別、課題別指導等。
教科担任制（第5・6学年）
 授業公開による算数科の授業研究
 少人数指導やコース別指導についての研修

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

< 少人数指導や習熟度別指導 >

- ・ 子どもへのアンケート結果から、少人数指導や習熟度別指導（含TT指導）により、子どもが学ぶ意欲を高め学習に対する自信をつけていることが伺える。（資料参照）保護者にも「目が行き届いてよい」「よくかかわってもらえる」と好評である。
- ・ 発展学習のコースを選ぶ子どもが増えてきていることやテスト結果から、習熟度別指導が学力の向上につながっているといえる。
- ・ 少人数指導や習熟度別学習についての全体研修により、少人数指導や習熟度別学習についてのよさや留意点について全教員が理解を深めることができ、指導方法の改善や工夫についての意識が高まっている。
- ・ 時間割が拘束されるため、指導が計画的になる。

< 教科担任制 >

- ・ 個々の教員の得意分野を生かすことができるだけでなく、2クラスを担当するため教材研究をより充実させることができ、子ども一人一人に確かな学力をつける授業を行うことができている。教員の資質向上にもつながっている。
- ・ 2クラスを同じ指導者が担当するため、評価が適正に行われやすい。
- ・ 複数の目で子どもを見ることができ、一人一人の子どもの多様なよさを見いだすことができている。

2. 今後の課題

< 少人数指導や習熟度別指導 >

- ・ 教科指導が基本となることから、指導方法や教材・教具についての研究が今まで以上に必要であること。
- ・ 多様な考えを出し合いたい場合には多人数の方が有効であることをふまえた上での指導方法等の工夫・改善。
- ・ 指導方法や教材・教具について研究する時間の確保。
- ・ 基礎コース・発展コースといったコース設定だけでなく、一人一人の子どもの学習スタイルに合わせたコースや課題別コースも考えてみる必要があること。
- ・ TT指導と組み合わせ、単元や内容に応じて習熟度別学習を行うことが指導の効果を上げるうえでは有効であるが、人員の確保が難しいこと。
- ・ 常時少人数指導を行う場合、学級作りが難しくなることもあること。
- ・ 本格実施に向けての指導体制の確立。

< 教科担任制 >

- ・ 時間割が固定されるため、時間の確保や不測の事態への対応が難しいこと。
- ・ よさを認めた上での、小学校段階での教科担任制の必要性。

学力等把握のための学校としての取組

- ・ 学力調査の実施（第6学年 標準学力検査算数 年2回 - 1学期・3学期 - 実施）
- ・ アンケート調査（意識調査）の実施（実施学年 子ども・保護者）

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ 習熟度別学習公開授業
日 時：平成15年10月31日（金）
場 所：本 校
対 象：和気郡内小・中学校
- ・ 研究発表会開催予定
日 時：平成16年11月30日（火）
場 所：本 校
テ ー マ：「算数大好き おもしろい」
対 象：和気郡内幼・小・中学校園
岡山教育事務所管内学力向上フロンティア事業指定校

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無